

図書館だよりとのコラボ企画

テーマ

SNS



SNS とは

友達などつながって、文章や写真、動画などで自分を表現したり、コミュニケーションするサービスのこと。

日本の高校生が SNS を利用する主な目的

- ・ゲームや音楽などの娯楽
- ・家族との連絡
- ・趣味や興味のある話題に関する情報の収集
- ・勉強に関する情報の収集
- ・リアルな友達や知り合いとのコミュニケーション
- ・推し活

みなさんはどんな目的で利用していますか？

誰でも、気軽に利用することができる便利なツールですが、使い方によっては思わぬことで友人同士のトラブルになったり、大きな事件に巻き込まれたりする危険性もあります。

「自分だけは大丈夫！」と注意を怠ることが一番危険です。



実際に起こった SNS トラブル（総務省 インターネットトラブル事例集 2023 年度版より一部抜粋）

グループトークでのトラブル

自分が送信した内容が違う意味で伝わってしまい、友達を怒らせてしまった。

誤解を与えないために、記号、絵文字、スタンプなどをうまく使う

会話の流れに乗ること大切だけれど、送る前に“ちょっと見直す”習慣をつける

ムカッ！イラッ！としても少し落ち着いて考える

アルバイト応募が招いた犯罪への加担

お小遣い稼ぎのつもりで簡単で高収入なバイトに募集したら、オレオレ詐欺の片棒を担がされていた

普段使わないアプリの使用を指示・誘導されたときは必ず思いとどまる

簡単、安全でたくさん稼げる仕事はない



特定の人物の悪口を再投稿し拡散した

ネットで有名人の悪口を書いている投稿をみつけて拡散したら訴えられてしまった

相手を傷つける言葉や言い回しは、批判ではなく誹謗中傷です。絶対に投稿、再投稿はしない

匿名であっても、それが誰か分かる仕組みがある。投稿する内容には責任を持つ。

怒りにまかせた投稿は炎上したり、訴えられたりすることも。勢いで投稿しない。

ネットで知り合った人に会いに行った

ネットで親身になって相談に乗ってくれた人に会いに行ったら誘拐されそうになった

「優しい人でも絶対に会わない」「DM など個人的なやりとりはしない」を守る

ネットだけの交流では、顔、姿、気持ち、メッセージ、どれも本物かどうかわからない

友人や家族、先生などに話しづらい場合は、専門の相談窓口を使ってみましょう



早期対応

早期解決



何かあったときに役立つ相談窓口

消費者ホットライン 相談無料（通話料はかかります）

消費生活の中でトラブルや困ったときは、最寄りの消費生活センターや消費生活相談窓口を案内してくれる。

☎ 118（全国共通）



https://www.caa.go.jp/policies/policy/local_cooperation/local_consumer_administration/hotline/

違法・有害情報相談センター（総務省事業） 相談無料（Web登録にて受付）

インターネット上での違法・有害な書き込みなど、トラブルに巻き込まれたときに相談を受け付ける。ただし書き込みの削除を行う機関ではありません。

<https://www.ihaho.jp/>



警察相談専用電話 相談無料（通話料はかかります）

普段の生活や治安に関する不安や心配事を相談する警察の相談窓口。

地域を管轄する各都道府県の警察総合相談室などの相談窓口に直接つながる全国共通の電話番号です。

☎ #9110（全国共通）



<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201309/3.html>

困ったことがあった時には、
迷わず信頼できる大人，専門家に
相談しよう！

チャレコヨ!
アウト
メディア

メディア（テレビ、ゲーム、スマホ、パソコンなど）はとても魅力的。でも長時間使うことでいろんな経験をすることが失われています。メディアの使用時間を自分でコントロールしましょう。



レベル1	食事の時はテレビを消す
レベル2	寝る1時間前からメディアを使わない
レベル3	夕方以降はメディアから離れる
レベル4	メディアは、1日1時間以内にする
レベル5	1日中、メディアのスイッチオフ